



素問勉強会 十月

講師：日本鍼灸研究会代表 篠原 孝市 先生

- 日時：令和2年 10月11日 (日)
- 会場：大阪府鍼灸師会館 3階
- 出席者：会員13名 (うちWeb2名) 一般10名 (うちWeb1名) 学生3名 (うちWeb3名)

* 十月度も九月度と同様、会館での講義と併せてネット配信も行いました。

・陰陽類論篇第七十九

第四章

雷公曰く、臣悉く意を盡し、経脈を受け伝え、従容の道を頌し得て、以て従容に合するも、陰陽を知らず、雌雄を知らざるなり。

(訳文)
雷公が答えた。「一生懸命に蔵府経脈を勉強して、経脈の理論に対する方法を正しく理解するも、未だに陰陽についても雌雄についてもわからないのです」

(解説)
臣悉く意を盡し：
「悉く」というのは「事を極めて」という意味であり、「みな・すべて」と同じ意味である。「意を盡し」は心情をつくす、一生懸命になるという意味である。

頌し得て：
「頌し」は「誦し」と同じ。「となえる・読む」という意味である。「得る」は出来るということだろう。

陰陽を知らず、雌雄を知らざるなり：雌雄も陰陽と同じ意味である。わざと同じ意味のことを違う言葉で繰り返している。「陰陽」は陰陽の一般について、「雌雄」は陰陽が適用された様々なものの陰陽の性格を表すのだろう。

雌雄：
張介賓は言う。「二陰は雌である。『靈樞』という本の順氣一日分爲四時第四十四という篇に「肝は牡藏なり」「脾は牝藏なり」という言葉が出てくる。みな雌雄のことである」

帝曰く、三陽は父爲り、二陽は衛爲り、一陽は紀爲り。三陰は母爲り、二陰は雌爲り、一陰は獨使爲り (どくし、たり)。

(訳文)
帝が言うには「三陽 (太陽) は父である。二陽 (陽明) は衛である。一陽 (少陽) は紀である。三陰は母である。二陰は雌である。一陰は獨使である」

(解説)
父【三陽】：
王冰の注
「父、群小を督済する所以。高尊を言う也」
* 父とは群がっている子供たちをすべて監督するもの、高く尊い状態でいばっている、そんな性格のものだ。

張介賓の注
「此れ六經の貴賤を詳明す」
* 六經というものには尊い、賤しい、様々な性格がある。それを説明している

「太陽は諸經を總領し、獨り尊大を爲す。故に父と稱す」
* 太陽の経脈というものは頭から足まで非常に長いので、このような位置づけなのだろう。

衛【二陽】：
王冰の注
「衛、諸邪を却禦する所以。生を扶くを言う也」
* 衛とは邪気をしりぞけるもの。命をたすけてやるものだ。

紀【一陽】：
王冰の注
「紀、形氣を綱紀する所以。其の平を言う也」
* 紀とは体の形と気、肉体のもっている気を制御するもの、ある種の基準にするものだ。

母：
王冰の注
「母、諸子を育養する所以。生を、やしなうを言う也」

雌：
王冰の注
「雌は陰の目也」
* 陰陽でいえば陰だという意味だろうか。

獨使：
王冰の注
「一陰の藏、外は三焦に合す。三焦は諸氣を調導するを主る。名づけて使と爲す。故に獨使也」

張介賓は『素問』「陰陽離合論篇第六」を引いてこのように言う。
「少陽は樞爲り」

* 「樞」というのはドアの軸の部分と言う。三陽と二陽の間に有ってその両者を取り持っているという位置づけなのかと思う。
* ここで述べられている中で重要なのは、十二經の経脈篇みたいな循環の理論はないということだ。それから経脈の一つ一つの位置づけが違っているということである。流注というものは少し意識されて

いる。手足のうちの足のことが、もっぱら意識されている。

二陽一陰、陽明、病を主る。一陰に勝たず、稟にして動たれば、九竅皆な沈む。
(訳文)

「はじめに二陽 (陽明) の病が来て、後に一陰 (厥陰) の病が来る。二陽 (陽明) は一陰 (厥陰) の気に勝つことができない。稟にして動という状態になると、からだの九つの穴が充分通じなくなってしまう」

(解説)
二陽： 陽明のこと
一陰： 厥陰のこと

* 陽明の病が厥陰の病に転化した。簡単にいえば浮いていた脈が沈んでしまったと考えれば良い。
二陽は陽明、陽明は胃、胃は土である。一陰は厥陰、厥陰は肝、肝は木である。

『九竅：内經詞典』によると「耳、目、口、鼻及び前後陰」、『黄帝内經大詞典』『黄帝内經詞典』も同様である。
(前陰 = 小便口、後陰 = 大便口【東洋療法学校協会編『東洋医学概論第1版』2002年45ページ】)

王冰はこのように言う。
「一陰は厥陰肝木の気なり。二陽は陽明胃土の気なり。木土相せまる。ゆえに陽明、病つかさどる」
* 木と土が重なった時に、陽明の方が病の中心になる。ところが厥陰 (木) が陽明 (土) を尅してしまう。

「木はその土を伐る。土は木に勝たず、ゆえに一陰に勝たずという。脈が稟^{れん}にして動なるものは、稟は胃の気たり (胃の気がある)。動は木形 (木の気をあらわす脈状) をいう。土木相持せば、すなわち胃の氣、轉ぜず。(胃の気がうまく働かない) ゆえに九竅沈滞して通利せず」

* ここの原文は「二陽一陰。陽明主病。不勝一陰。稟而動。九竅皆沈」である。郭霽春氏は『黄帝内經素問校注』の中で「稟」の字の前に「脈」の字があると指摘する。他は四文字なのに、この部分だ

け三文字なのは字の抜けがあると見て他の本を調べ「脈」の字を入れる。

※ 稟：軟弱のこと。柔らかいものは胃の気のある状態である。胃の気は軽い陽の気であり、ものが柔らかくなる。陰の気がぎざしてくるとかたくなる。

沈：「しずむ」と読まざるを得ないのであるが、ここでは沈滞する、滞るという意味なのであえて読めば「とどこおる」とでもふりがなをつけるしか無い。

張介賓の注は、こうだ。
「この下、諸經 (蔵府経絡は)、病を合せ (病を一緒にして) 勝制ある (たとえば木が土を尅したり、木が土をコントロールする相剋関係のこと) をいう。二陽は土なり。一陰は木なり」

「九竅の気はみな陽明の及ぶ所。陽明が病んだ時には胃の気がめぐらない。それで九竅がすべて沈滞して通理せず (通じず十分に機能しない)」

* 九竅の気、耳や口、目、鼻、前後陰というのは陽明 (ここでは胃) の気というものと深く関係する。

『素問』の森を歩いてみませんか。こころざしは毎月休まず第二日曜、午前10時から12時まで大阪府鍼灸師会館3階です。COVID-19感染予防対策の下、勉強会のご案内につきましては本会ホームページをご確認ください。『素問』の森を歩いていたら、自然に『靈樞』の森へ続いていきます。

素問勉強会世話人 東大阪地域 松本政己



Contents

F-1
・素問勉強会

F-2
・第16回大阪聴力障害者ゲートボール大会
・第16回大阪聴力障害者ゲートボール大会のボランティア活動に参加して

F-3
・令和2年11月度素問勉強会・学術講習会のご案内
・研修会 (講座) 案内

F-4
・研修会 (講座) 案内
・行事予定

第16回大阪聴力障害者ゲートボール大会

スポーツ鍼灸プロジェクト委員会
副委員長 岩英進

2020年11月1日(日)に貝塚市青少年運動公園にて、第16回大阪聴力障害者ゲートボール大会(公益社団法人大阪聴力障害者協会 主催)が開催されました。大阪府鍼灸師会はスポーツ鍼灸ボランティアとして参加しました。新型コロナウイルスで1月のマラソン以来の活動です。

久しぶりの早起きです。朝はやはり苦手です。7時に会館に集合して、道具を車に積み込みます。このときは三宅・若杉・牧野先生も手伝いに来てくれました。ベッド1台とパイオネクス・テーピングなどを用意します。多くの人が準備してくれるとミスが少なくなります。そのあと三宅先生が朝食を用意して下さいました。おにぎり美味しかったです。米が違うそうです。準備をして8時に会館を出発です。今回は準会員の山本先生と参加しました。会場までは1時間弱で着きました。三密対策のためか広いグラウンド行われました。素早くベッド・道具をセットして、開会式になりました。何回か聴覚障害者スポーツに参加しているので片言の手話はできるようになってきました。毎回、手話通訳の人が2名来てくれて通訳をしてくれます。手話も少しわかるようになりました。紹介してもらったときに「よろしくお祈いします。」はできるようになりました。

開会式が終わって大会がスタートすると、何回か参加しているので、顔を覚えてもらって手話で話しかけてくれるひとも増えてきました。うれしいですけど緊張します。一緒に参加した山本先生も積極的に対応してくれてなんとかやれました。そのおかげで、いつもより多く来てくれました。大会に参加している人は肩関節が痛む人が多かったです。力仕事をしているからでしょうか? 手話・筆談でなんとか最後までできました。今回はあまり大会を見ている時間がありませんでした。2時くらいで大会が終了して閉会式後、役員の方に、たくさん来てくれたことを報告したら喜んでいただきました。続けることの大切さがわかる瞬間です。

片付けをして、1時間くらいかけて会館に帰ってきました。三宅先生が会館で待っていてくれて、道具を片付けて大会の報告をして活動終了です。鍼灸で喜んでもらえるのはうれしいです。もっとたくさんの人に鍼灸を受けてもらいたいです。みなさんお疲れ様でした。ありがとうございました。

第16回大阪聴力障害者ゲートボール大会のボランティア活動に参加して

(公)大阪府鍼灸師会 準会員
山本 桂子

2020年11月1日、貝塚市スポーツ施設青少年運動広場にて第16回大阪聴力障害者ゲートボール大会のボランティア活動に岩先生と参加させて頂きました。

最近、急に寒くなってきていましたので、気温を心配していましたが、当日は良い天気で、日向にずっといると少し暑いくらいでした。

コロナウイルス感染のおそれのある中での開催でしたので、マスク・フェイスガード・ゴム手袋を着用し、体温測定や風邪症状の有無の確認、ソーシャルディスタンスに気を付け、いつも以上に消毒を徹底したサービス提供となりました。

私は手話ができないので、うまくコミュニケーションが取れるか、また、鍼灸師となって初めてのボランティア活動という事もあり、緊張していましたが、皆さん温かく、積極的に話しかけて下さり、冗談を言いあつたりと、とてもいい雰囲気の中でサービス提供ができました。

ストレッチをする時、いつもは強さなどを伺いながらできますが、今回はそうはいかないので、どうコミュニケーションをとりながらサービス提供をすればよいか、いつもとは違う難しさもありました。また、近くで岩先生の施術を見学でき、指導して頂き、とても勉強になりました。

コロナウイルスの関係で、いろんな活動が中止になっていますが、やはり、実際に現場に出て、鍼灸師の先生方や選手の方とふれあう事がいかに大切で、ありがたい事か、改めて実感しました。

今回、ボランティア活動に参加させて頂き、ありがとうございました。



令和2年12月度素問勉強会・学術講習会のご案内

12月度研修事業のお知らせです。今回も事前申込制で会館受講とWEB受講を選択できるハイブリッド形式となっております。下記の要綱をご覧ください、会員の先生方におかれまして、万障繰り合わせの上、ご参加お待ちしております。詳細は、研修会案内をご参照下さい。

【日時】 令和2年12月13日(日) 10:00～12:00 素問勉強会
13:30～16:45 学術講習会

【演題】

・素問勉強会「方盛衰論篇第八十注」

講師：篠原 孝市 先生 日本鍼灸研究会 代表

・学術講習会

①「スポーツ現場における感染予防策」

講師：竇田 潤 先生 大阪ハイテクノロジー専門学校 鍼灸スポーツ学科 学科長

②「下肢スポーツ障害に対するアプローチ～セラミック電気温灸器の活用法」

(実技供覧)

講師：山下 浩平 先生 大阪ハイテクノロジー専門学校 鍼灸スポーツ学科 教員

【受講料】1日通して

会 員：1,000円 (日鍼会・大鍼師会・柔整師会・全日本鍼灸学会含む)

会員外：2,000円 学生：無料

※会費種別は自己申告制です。運営から種別の確認があった場合、速やかに確認できる様にご準備下さい

【参加申し込み方法】先着順 (会館参加 20名 WEB参加 100名)

・会館受講希望

フレッシュ申込用紙のFAX・QRコード(Googleフォーム)から事前参加申し込みを行ってください。(受講料は当日お支払いください、PayPayでの支払いも可能です)

・WEB受講希望

QRコード(Googleフォーム)から参加申し込み後、受講料をお振り込みにてお支払い下さい。

※お申込み・お振込み締切：11月6日(金)

【振込口座】受講料は、下記の口座へ、お振り込みにてお願いいたします。

ゆうちょ銀行 00950-3-145677

口座名義：公益社団法人 大阪府鍼灸師会

(↓他金融機関からの振込用口座番号)

〇九九(ゼロキウキウ)店(099) 当座 0145677

口座名義：公益社団法人 大阪府鍼灸師会

※手数料は参加者負担となります。ご了承ください。

※申し込みは、グーグルフォームによる参加申し込みと、入金の確認(WEB受講)で完了となります。

WEB参加の方は、参加申し込みと受講料お支払い後、運営からメールにて当日の「ZOOMミーティングURL」と「講義資料」、「Webセミナー利用手引き書」をお送りいたします。手続きに多少のお時間を頂きますので早めのご入金にご協力ください。

資料につきましては必要に応じて各自印刷を事前に行っていただくようお願いいたします。

【取得単位】

(公社)大阪府鍼灸師会生涯研修(2単位)

(公財)東洋療法研修試験財団生涯研修講座(2単位)

※受講時ビデオon・受講後の出席確認アンケートをもって単位認定いたします

※GKカードはセミナー終了後に当会にて登録作業を行います

※単位認定は講習前後15分以上の遅刻・退室により付与致しかねます。また受講状況により付与できない場合がございますのでご了承ください

【会場】

大阪府鍼灸師会館3F(使用ツールZOOMミーティング)

《webセミナー受講上の諸注意》

※慣れないWebセミナーとなります。不手際等によりご迷惑をおかけすることがあるかもしれませんがご了承のうえご参加いただきますようお願いいたします。

※撮影ならびに録画・録音はお断りいたします。

※当日使用するZOOMミーティングのソフトウェアをご自身が使用するデバイス(PC・タブレット・スマートフォン)に事前インストールをお願いいたします。

また、インストール済みの方は最新版への更新を済ませてください。

※当日は参加者確認に時間を要するため、準備が出来た方は早めに受付を行って頂きますようご協力をお願いいたします。30分前から入室ができるよう準備いたします。

※質問は最後にお受けいたします。主催者の指示に従って頂きますようお願い申し上げます。

※講習時はビデオon、マイクoff(ミュート)にご協力ください。

※WEBセミナー会場へのセキュリティ強化と入室をスムーズに行うため、申し込み時の名前(ID)とWEBセミナー入室時のID、および料金振り込み時の氏名を統一して本名にてご登録いただきますようお願いいたします。

※詳細は(公社)大阪府鍼灸師会のホームページにて「Webセミナー利用手引き書」をご覧ください

※ご不明な点やお問い合わせは『大阪府鍼灸師会』まで

連絡先：TEL 06-6351-4803 FAX 06-6351-4855

E-MAIL：study@osaka-hari9.jp

(研修委員会 荒木)

お申し込みはこちら→



研修会(講座)案内

日 時	令和2年12月13日(日)	会館受講希望の方 (FAXまたは右記のQRコードよりお申込み下さい)	WEB(ZOOM)受講希望の方 (受講費の振込み先は、申込みフォームに記載しております)
	10:00~12:00		
場 所	大阪府鍼灸師会館 3階 または WEB 配信 (ZOOM ミーティング)	フリガナ 氏 名	 申込みフォーム
研修会名	令和2年 11 月度素問勉強会	地域名	
内容・講師名	<p>「素問」 方盛衰論篇第八十注</p> <p>日本鍼灸研究会代表 篠原 孝市 先生</p> <p>◆会館での参加は先着20名、WEB配信は先着100名とさせていただきます。詳細につきましては、大鍼会ホームページをご参照して頂きますようお願い申し上げます。</p> <p>東洋療法研修試験財団および大阪府鍼灸師会の研修単位(各2単位)が取得できます。GKカードを持参して下さい。</p> <p>必ずマスク着用の上、ご参加下さいますようお願い致します。</p>	TEL	 WEB 配信利用手引き書
		午前・午後通しの聴講料	
午前午後共通申込	QRコードまたはFAX https://forms.gle/qXqoA45Utn8fRw8g7	FAX 06-6351-4855	
備 考	GKカード持参		
主 催	(公社)大阪府鍼灸師会		

日時	令和2年12月13日(日)(受付13:00~)
	①13:30~15:00 ②15:15~16:45
場所	大阪府鍼灸師会館 3階 または WEB 配信 (ZOOM ミーティング)
研修会名	令和2年度 第5回(12月度) 学術講習会 ハイブリッド開催(会館受講+WEB受講)
内容 講師名	①「スポーツ現場における感染予防策」 大阪ハイテクノロジー専門学校 鍼灸スポーツ学科 学科長 講師 寶田 潤 先生 ◆我が国の鍼施術における感染予防への意義が唱えられています。 この感染には刺鍼における血液感染や至近距離で施術を行う際の飛沫感染も例外ではありません。血液感染では、ヒト免疫不全ウイルスやC型・B型肝炎ウイルスなどが挙げられ、飛沫感染では、今日の世界的規模にまで発展している新型コロナウイルスが挙げられています。これらの感染対策をスポーツ現場ではどのように行えるか、共に考えていければと思っています。
	②「下肢スポーツ障害へのアプローチ～セラミック電気温灸器の活用法」 大阪ハイテクノロジー専門学校 鍼灸スポーツ学科 講師 山下 浩平 先生 ◆今回はサッカー・フットサルを中心に、体幹・下肢に発生する傷害、それらを予防するためのコンディショニング・ケア方法になります。スポーツの現場において毫鍼を用いた治療は場所・衛生的に難しく、バイオネックスや電気灸などを使用することが多いです。怪我は発生した後の応急処置や治療・リハビリテーションよりも予防が重要です。鍼灸師として、アスレティックトレーナーとして、予防の観点からお話させていただきます。
備考	・事前申込みの上、定員は会館受講を先着20名、WEB受講を先着100名とさせていただきます。お申込み方法は、下記のQRコードまたはFAXにてお申込み下さい。 ・東洋療法研修試験財団および大阪府鍼灸師会の研修単位(各2単位)が取得できます。

会館受講希望の方 (FAX または右記の QR コードよりお申込み下さい)	WEB (ZOOM) 受講希望の方 (受講費の振込み先は、申込みフォームに記載しております)
フリガナ 氏名	申込みフォーム 
地域名	WEB 配信利用手引書 
TEL	

FAX 06-6351-4855



令和2年度(2020年度) 第5回(12月度) 学術講習会 12月13日(日)
ハイブリッド開催(会館受講+WEB受講)

午前の部 10:00~12:00 「素問勉強会」
講師 日本鍼灸研究会代表 篠原 孝市先生 [会場] 大阪府鍼灸師会館3階 またはWEB配信 (ZOOMミーティング)

午後の部 午後1:30~3:00
「スポーツ現場における感染予防策」
講師 寶田 潤 先生
大阪ハイテクノロジー専門学校 鍼灸スポーツ学科 学科長
[会場] 大阪府鍼灸師会館 3階 またはWEB配信 (ZOOMミーティング)

午後の部 午後3:15~4:45
「下肢スポーツ障害へのアプローチ～セラミック電気温灸器の活用法」
(実技供覧)
講師 山下 浩平 先生
大阪ハイテクノロジー専門学校 鍼灸スポーツ学科

●大阪府鍼灸師会会員 1,000円
●会員外一般 2,000円
●学生 無料(WEB参加限定)

■参加申込要 (先着順 会館受講20名、WEB受講100名)
■申込方法 FAX (QRコード) もしくは大鍼会ホームページ

★東洋療法研修試験財団 および大阪府鍼灸師会の研修単位各2単位(1日に計6単位)が取得できます。
★必ず、(公社)日本鍼灸師会GK(学術研修)カードをご持参ください。(カードの無い方も受講できます)

公益社団法人 大阪府鍼灸師会
〒530-0037 大阪市北区松ヶ枝町6-6
TEL. 06-6351-4803(土日祝休)

◆講習会に関する問い合わせ先

■(公社)大阪府鍼灸師会
〒530-0037
大阪市北区松ヶ枝町6-6

■TEL: 06-6351-4803
(土・日・祝休)

公益社団法人 大阪府鍼灸師会主要行事予定表 (11月10日現在)

令和2年12月		
日時	主要行事	場所
7日(月) 15:00~	生保審査会・相談会	会館2階
7日(月)	会費自動引き落とし日	
10日(木) 19:30~	第5回 正副会長委員長合同委員会	会館4階
13日(日) 10:00~	素問勉強会	会館3階+WEB配信
13日(日) 13:30~	第5回学術講習会	会館3階+WEB配信
28日(月)	事務局仕事納め	
令和3年1月		
日時	主要行事	場所
4日(月)	新年互礼会(中止)	
5日(火)	事務局仕事始め	
7日(木) 15:00~	生保審査会・相談会	会館2階
10日(日) 10:00~	素問勉強会	会館3階+WEB配信
14日(木) 19:30~	第5回 正副会長会議	会館2階
17日(日) 14:00~	第6回 理事会	会館4階
令和3年2月		
日時	主要行事	場所
5日(金)	会費自動引き落とし日	
8日(月) 15:00~	生保審査会・相談会	会館2階
14日(日) 10:00~	素問勉強会	会館3階+WEB配信
14日(日) 13:30~	第6回学術講習会	会館3階+WEB配信
18日(木) 19:30~	第6回正副会長委員長合同委員会	会館4階

※令和3年 高槻クロスカントリー大会の中止が決定されました。